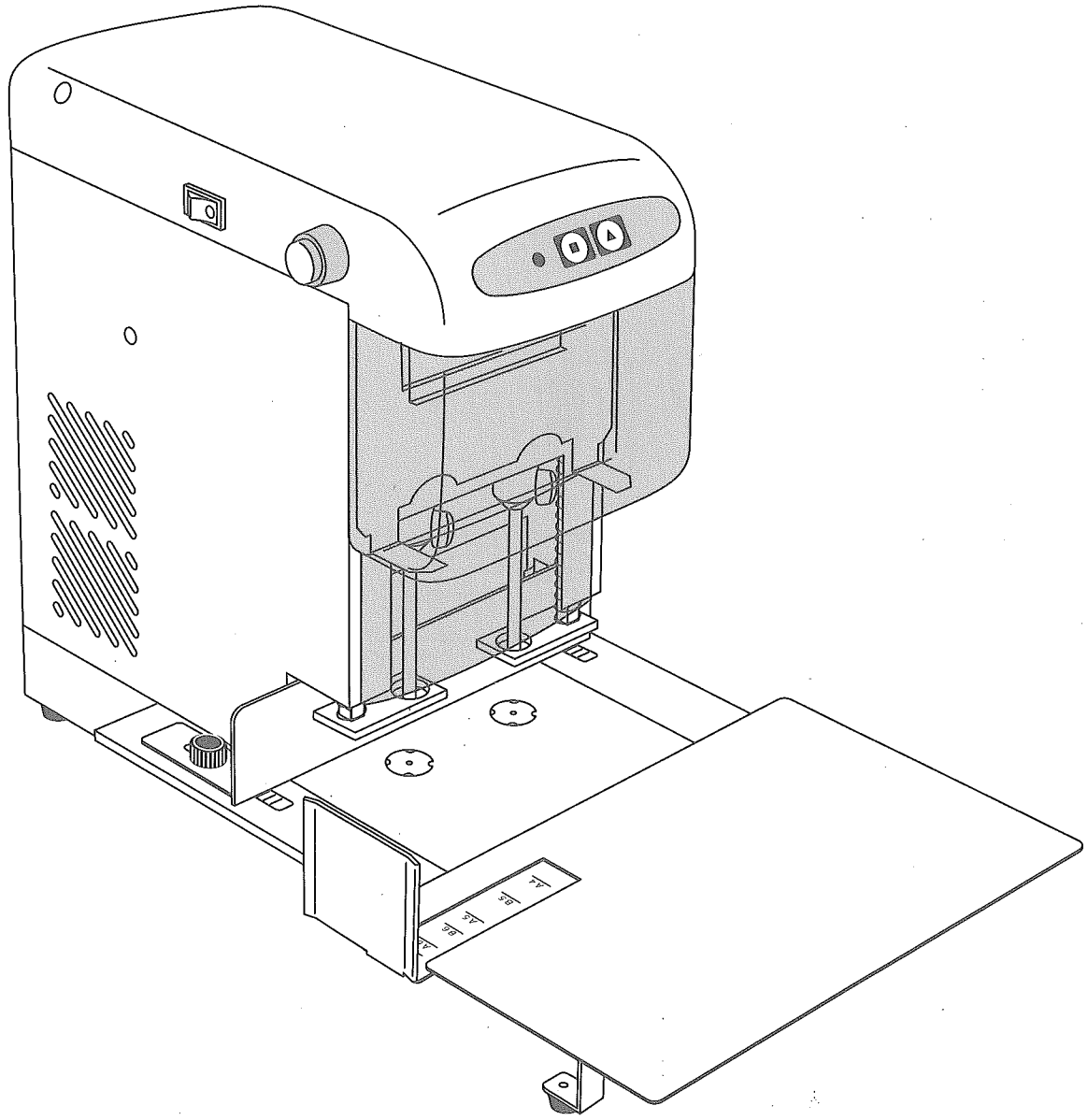
AUTO POWER PUNCH | オートパワーパンチ 取扱説明書

PN-E260

KOKUYO



はじめに

このたびはコクヨ製品を、お買いあげくださいましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、この製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。

特　長

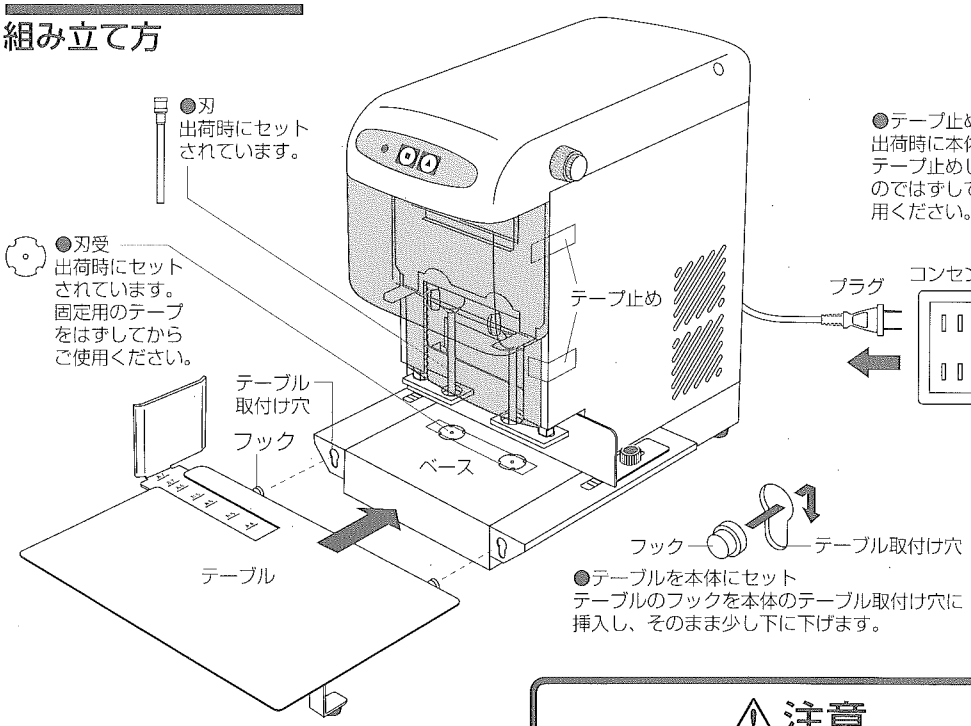
●最大60mm厚(PPC用紙約680枚)の書類の穴あけを簡単、確実スピーデイーに処理します。
●両手のボタン操作によって始動する設計により、不意に刃の下に手が入ることを防ぎます。
●B4ヨコまでのセンター合わせが簡単にできるゲージ付きです。

はじめに

本体を設置するにあたって不安定な場所・湿度が高い・ほこりが多い・直射日光の当たる場所または、子どもの手の届き易い場所などは避けてください。

各部の名称と組み立て方

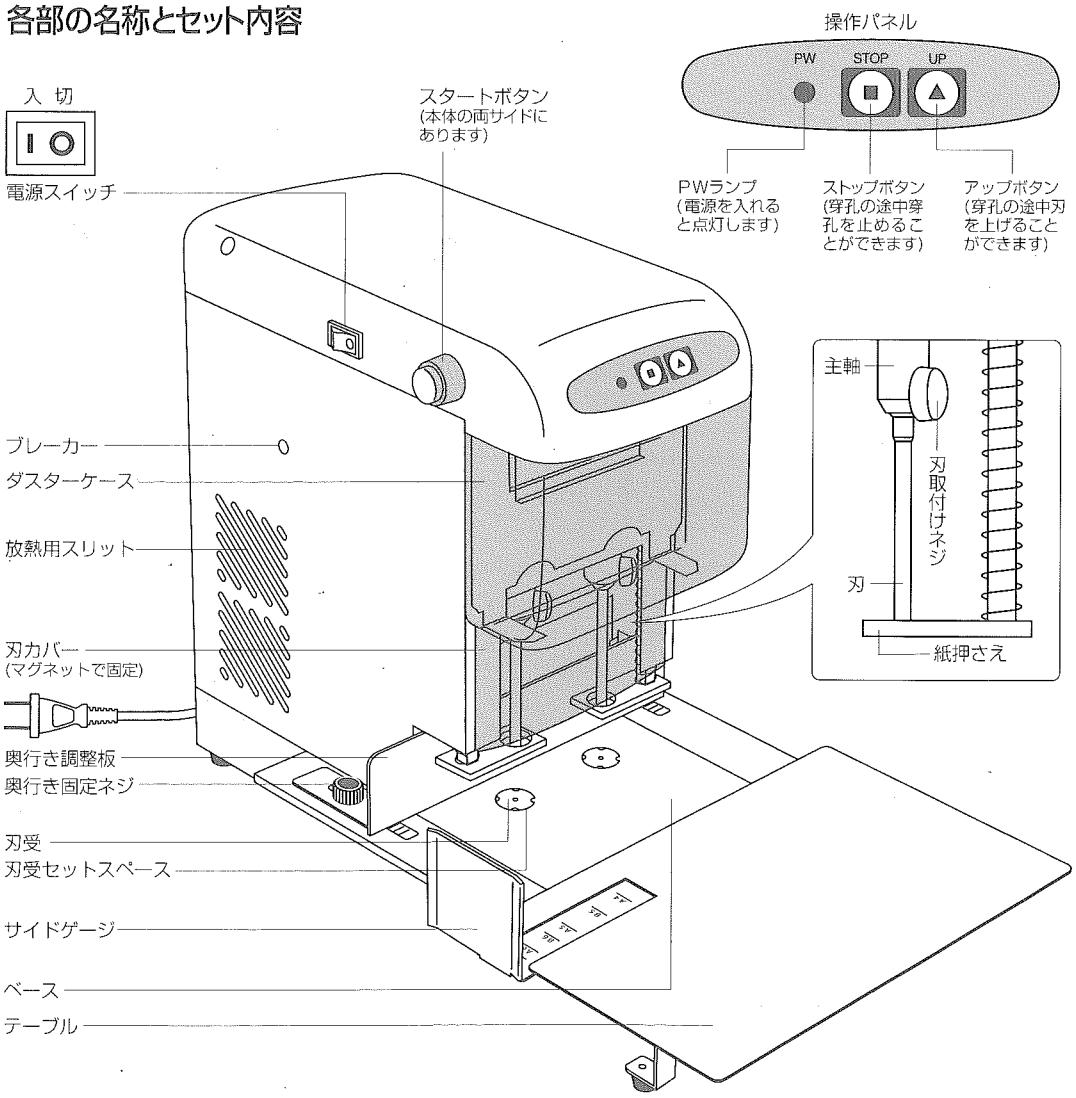
組み立て方



⚠注意

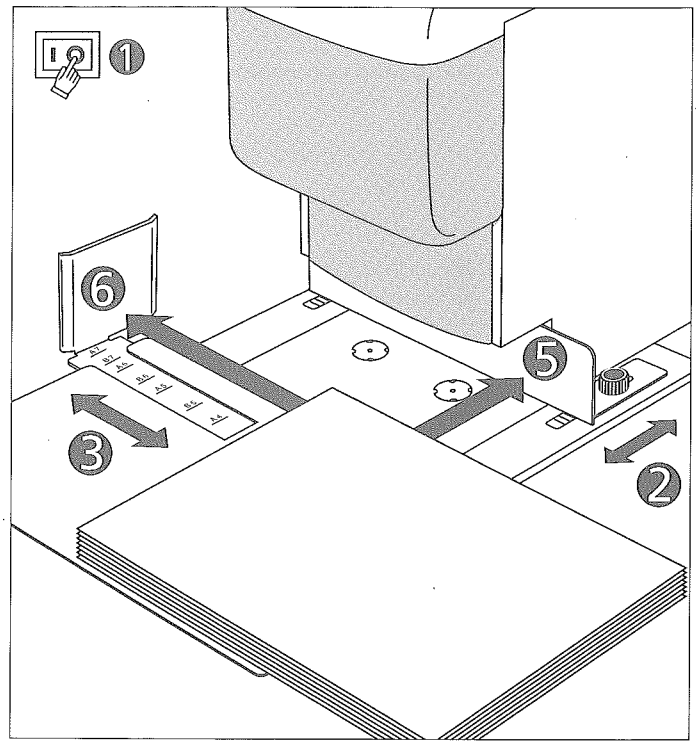
組み立ての際には必ず、プラグをコンセントから抜いた状態で作業してください。

各部の名称とセット内容

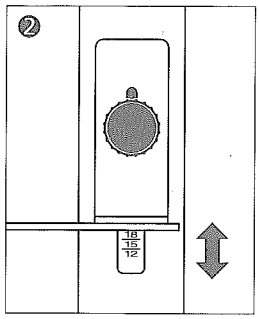


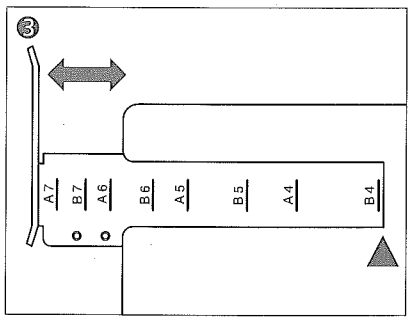
＊梱包用ケース内に取扱説明書、保証書(ご愛用者カード付)、千枚通しを同封

用紙と穴あけ位置のセット



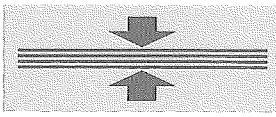
①電源スイッチが切(○)の状態になっていることを確認して作業してください。
②穿孔奥行きを設定してください。
両側の奥行き固定ネジを緩めて奥行き調整板を穿孔したい奥行きの目盛に合わせて移動し、ネジを締めて固定します。
＊奥行きは12～18mmまで調整できます。(JIS2穴奥行き:12～13mm)
③サイドゲージを設定してください。
用紙サイズに合わせてサイドゲージの目盛をテーブル凹みの端（下図の▲）に合わせてください。
＊サイズはA7横型～B4横型まで利用できます。





④用紙をよくさばいて平たい机の上などで端を揃えてください。
⑤穿孔したい用紙をテーブルの上に置き奥行き調整板の当たる面に確実に当ててください。
⑥サイドゲージに横から軽くあててください。

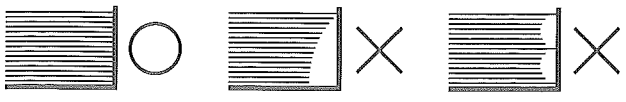
●用紙は60mmの厚さまでご使用できます。



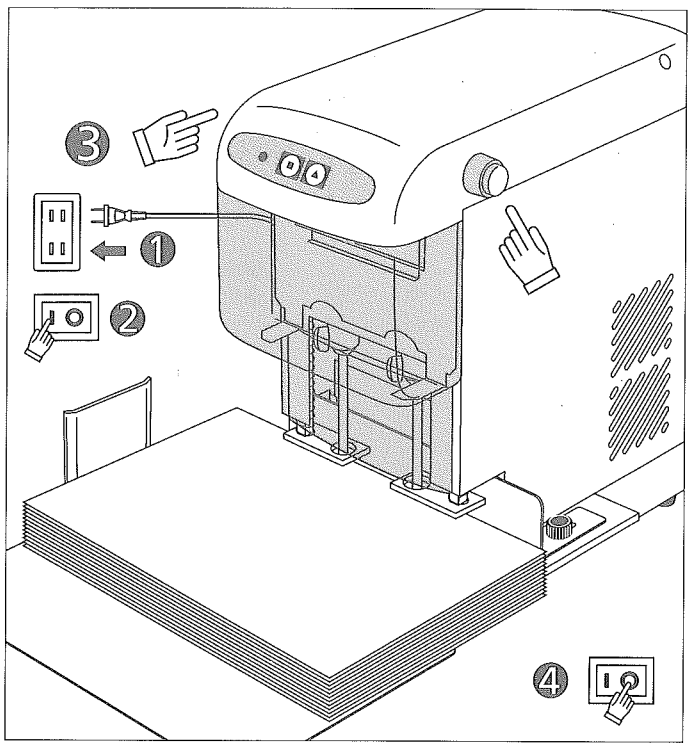
PPC用紙64g/m²
680枚以下

使用上のお願い

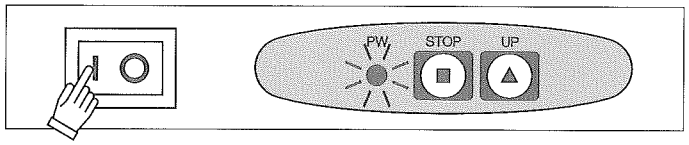
奥行き調整板の面に用紙が揃って確実に接しているかを確認してください。
十分に接していない場合、刃の破損の原因になります。



穿孔のしかた



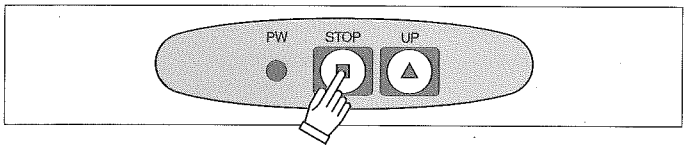
①コンセントにプラグを差し込んでください。(AC100V　50/60Hz)
②電源スイッチを入れてください。
電源スイッチをON(｜)にすると正面のPWランプか点灯します。



③本体左右のスタートボタンを両手で同時に押すと刃が回転しながら下降します。刃が最下点に達した後は自動的に刃は上昇します。

刃に防錆油が塗布されています。ご使用前に余分な油が取れるまで、不必要な紙で穴あけを行ってからご使用ください。

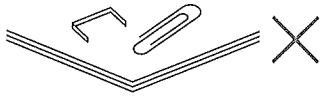
●刃が下降途中になんらかの原因により停止した時は、アップボタンを押すと上昇します。
●穿孔を途中で止めたい時は、ストップボタンを押してください。



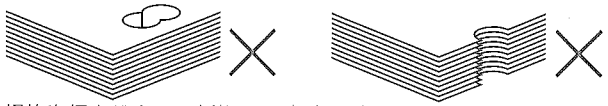
④穿孔を終了した後は、必ず電源スイッチを切りプラグをコンセントから抜いてください。

使用上のお願い

●用紙以外のもの(プラスチック板など)は穿孔しないでください。
●刃が完全に水平状態にない用紙(図面折りされた用紙など)の大量穿孔は避けてください。
●ステープル、ゼムクリップ等の金属物は取り除いてください。

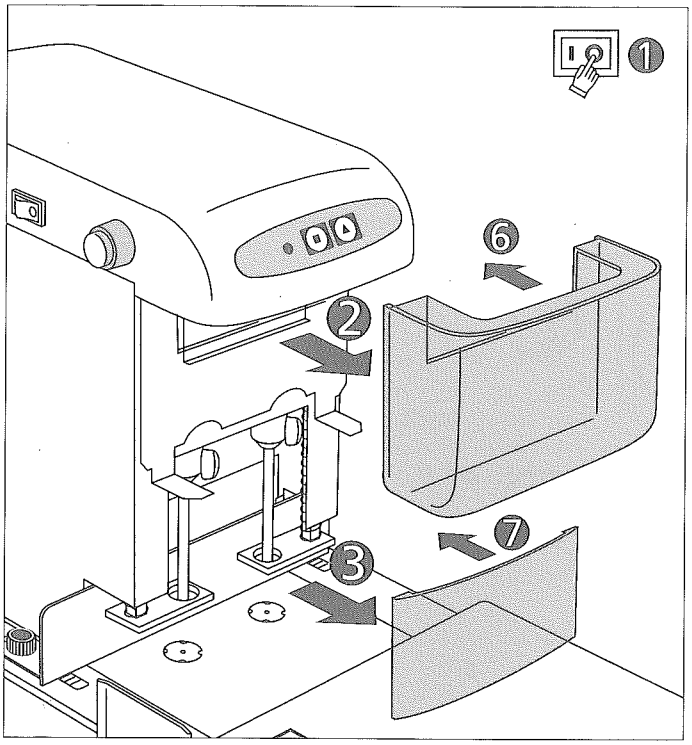


●ダブル穿孔や、紙の端への穿孔はしないでください。



●規格奥行き(12mm未満)での穿孔は避けてください。
●A7サイズよりも小さなサイズの用紙への穿孔はしないでください。
●穴あけの途中で用紙を動かさないでください。

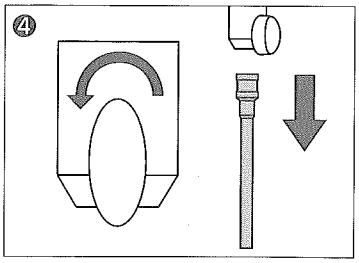
刃の交換



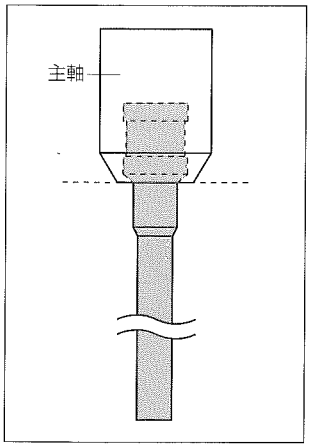
①電源スイッチが切(○)の状態になっていることを確認して作業してください。
②ダスターケースをはずしてください。抜きカスがたまっている場合は先に捨ててください。(抜きカスの捨て方参照)
③刃カバーをはずしてください。
④刃取付けネジを左に廻して刃を抜いてください。
＊刃の交換時に主軸内部より抜きカスがこぼれますので、不要な紙を下に敷いて作業してください。
⑤新しい刃を主軸のセット位置まで確実に差し込んで刃取付けネジを右に廻して固定してください。

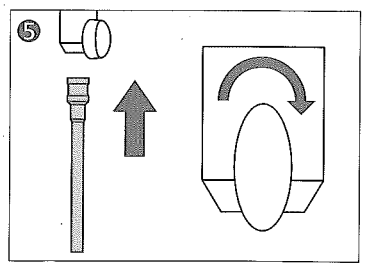
使用上のお願い

刃取付けネジを確実に締めて固定してください。



●刃のセット位置





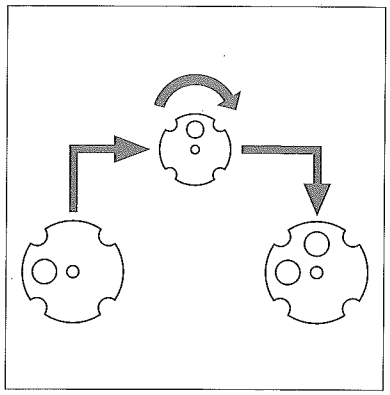
⑥ダスターケースをつけてください。
⑦刃カバーをつけてください。

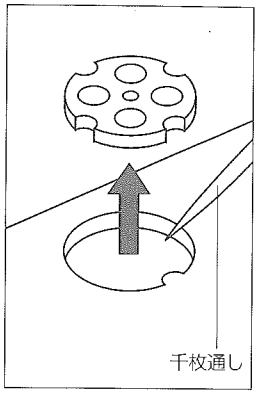
刃に防錆油が塗布されています。ご使用前に余分な油が取れるまで、不必要な紙で穴あけを行ってからご使用ください。

⚠注意

●刃先は危険ですので十分注意してください。
●穿孔直後の刃は熱くなっていますので、冷めてから交換してください。

刃受の使用方法と交換



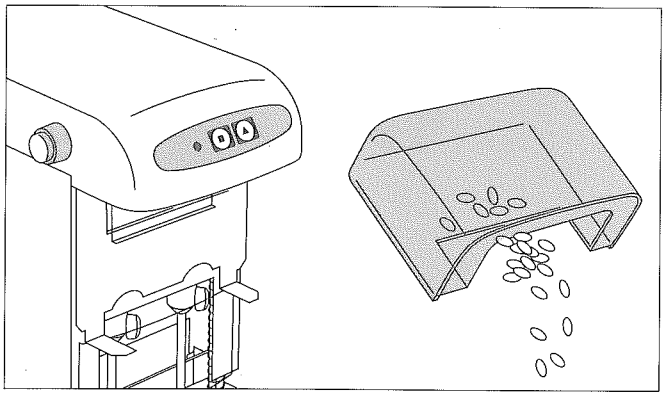


①電源スイッチが切(○)の状態になっていることを確認して作業してください。
②用紙の切り残しが出る場合は、刃受けを4カ所の印にあわせて回しながら順番に使用してください。4カ所とも使用したものは新しいものと交換してください。
③刃受の交換は刃受セットスペースから刃受を抜いてください。抜きにくい時には、附属の千枚通しをご使用ください。

使用上のお願い

刃受けを使用した後の裏面は使用しないでください。

抜きカスの捨て方



①ダスターケースをはずしてください。（ダスターケースは板バネで固定されています。両手で真直ぐ手前にひくようにはずしてください。）
②クズいれなどの上でダスターケースを図のように逆さまにして抜きカスを捨ててください。

使用上のお願い

抜きカスは、こまめに捨ててください。

安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください

⚠警告
この表示は「取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性がある」内容です。

⚠注意
この表示は「取り扱いを誤ると、傷害または物的損害が発生する可能性がある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

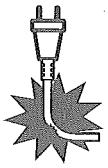
⚠警告

●発熱したり、煙、異臭が出るなどの異常状態が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切ってプラグをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

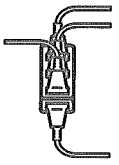
●異物(金属片、液体など)が機器の内部に入った場合は、すぐに電源スイッチを切ってプラグをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。火災や感電の原因になります。



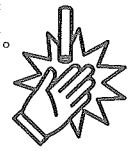
●表示された電圧以外では使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。



●カバーを外して使用をしたり、分解や改造をしないでください。けがや感電の原因になります。
故障の場合は、販売店へご連絡ください。

⚠注意

●刃の下には絶対に手を入れないでください。けがの原因になります。



●お子さまの使用は避けてください。またお子さまの手の届かない場所に設置してください。けがの原因になります。

●刃の交換は、電源スイッチを切ってプラグをコンセントから抜き、取扱説明書の手順にしたがって行ってください。けがや感電の原因になります。

●設置場所の移動をする時は、必ずベース部を両手でもって動かしてください。けがの原因にります。

●無理をして刃が破損した場合は、充分に注意をして取り除いてください。けがの原因になります。

●穿孔直後の刃は熱くなっていますので、さわらないでください。やけどの原因にります。

●ぐらついたり傾いたりしている不安定な場所には、設置しないでください。けがの原因にります。

●長時間ご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因にります。

●穿孔するときは、必ず1人で作業し、両手で両サイドのスタートボタンを操作してください。不意に刃の下に手が入るとけがの原因になります。

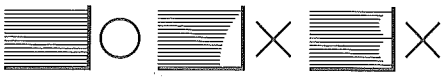
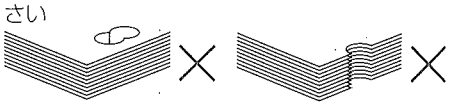
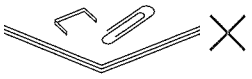
使用上のお願い

●**用紙以外のものや接着剤の付いたようなものを穿孔しないでください。また、ステープル、ゼムクリップ等の金属物は取り除いてください。故障の原因になります。**
●穿孔枚数は680枚以下(PPC用紙64g/m²)でご使用ください。無理に穿孔しますと故障の原因になります。
●湿度の高い場所でのご使用は避けてください。故障の原因になります。
●ほこりの多い場所でのご使用は避けてください。故障の原因になります。
●直射日光の当たる場所でのご使用は避けてください。故障の原因になります。
●刃、刃受は消耗品です。切れが悪くなったり、破損した場合は交換してご使用ください。
(替刃　PN-E260A、刃受　PN-E200B)

故障かなと思ったら

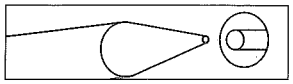
修理を依頼される前に

故障かな？と思われたら、ただちに使用を中止し、つぎのことをお調べください。このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、もしくはメーカーへご連絡ください。

現象	原因	点検箇所と処置
刃が下降途中に停止し動かなくなった	●ブレーカーが作動している。	●本体左側面のブレーカーの穿起を鉛筆で突いてリセットしてください＊
	○刃先が摩耗、破損している	○新しい刃と交換してください
	○用紙以外のものを穿孔している	○用紙以外のものは穿孔しないでください
	○刃取付けネジがゆるんでいる	○右に廻して刃を固定してください
	○ダスターケースに抜きカスがいっぱいになっている	○ダスターケースをはずして抜きカスを捨ててください
	●連続使用でモーターが過熱した	●モーターが復帰するまで待ってください
	●タコ足配線している	●タコ足配線しないでください
電源が入らない (Powerランプが点灯しない)	●プラグがコンセントに入っていない	●プラグを入れてください
	●電源スイッチがＯＮになっていない	●電源を入れてください
	●ブレーカーが作動している	●本体左側面のブレーカーの穿起を鉛筆で突いてリセットしてください＊
穿孔ができない	●刃がついていない	●刃を取り付けてください
	●刃受が付いていない	●刃受を取り付けてください
	●モーターが回らない	●電源を確認してください
用紙の切り残しが出る	●刃が摩耗している	●新しい刃と交換してください
	●刃受が摩耗している	●刃受を回転させるか、新しいものと交換してください
刃が曲がる、破損する		刃が曲がったり、破損した場合は新しい刃と交換してください
	●奥行き調整板の面に用紙が揃って確実に接していない	●奥行き調整板の面に用紙を揃えて確実に当ててください 
	●ダブル穿孔や、紙の端への穿孔をしている	●ダブル穿孔や、紙の端への穿孔はしないでください 
	●ステープル、ゼムクリップ等の金属物により刃先が傷んだ	●ステープル、ゼムクリップ等の金属物は取り除いてください 
	●用紙以外のものを穿孔した	●用紙以外のものは穿孔しないでください
	●規格奥行き以下(12mm未満)で穿孔した	●規格奥行き(12mm)で穿孔してください
	●穿孔途中で用紙を動かした	●穿孔中に用紙を動かさないでください
	●刃受が傷んでいる	●刃受を交換してください

＊ブレーカーリセットのしかた

本体左側面の放熱用スリットの上部の穴内部に突起物が出ますので、先の細い鉛筆等で先端を軽く突いて引っ込めてください。



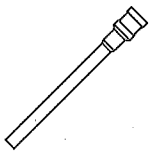
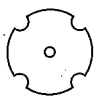
⚠注意

金属製のものを使用して、突かないでください。

●仕様

穿孔能力	PPC用紙　約680枚(60mm)
穿孔ピッチ	80mm
穿孔奥行き	12～18mm
穿孔穴径	6mm
穿孔用紙サイズ	最大B4－S(B4長辺)
外寸法	300・521・378
重量	20kg
電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	200W

●別売品

替刃	刃受け
PN-E260A	PN-E200B
	

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎0120-201594

お客様相談室FAX ☎0120-060660